

くすりのしおり

620006005
2009年7月作成

薬には効果(ベネフィット)だけでなく副作用(リスク)があります。副作用をなるべく抑え、効果を最大限に引き出すことが大切です。このために、この薬を使用される患者さんの理解と協力が必要です。

商品名：セファレックスSR顆粒500mg

主成分：セファレキシン (Cefalexin)

剤形：ごくうすいだい色の顆粒剤

シート記載：セファレックスSR顆粒500mg、CEPHALEX SR、ch8C、1g、500mg全力価

**この薬の作用と効果について**

セフェム系の抗生物質で、細菌の細胞壁の合成阻害により殺菌的な抗菌作用を示します。通常、皮膚、呼吸器、泌尿・生殖器、眼科、耳鼻科、歯科領域など広い範囲の感染症の治療に用いられます。

次のような方は使う前に必ず担当の医師と薬剤師に伝えてください。

- 以前に薬を使用して、かゆみ、発疹などのアレルギー症状が出たことがある。本人、家族に気管支喘息、発疹、じん麻疹などのアレルギー症状を起こしやすい体質がある。
- 妊娠または授乳中
- 他に薬を使っている（お互いに作用を強めたり、弱めたりする可能性もありますので、大衆薬も含めて他に使用中の医薬品に注意してください）。

用法・用量（この薬の使い方）

- **あなたの用法・用量は** (医療担当者記入)
- 通常、成人と体重20kg以上の小児は1回1包1g〔主成分として500mg（力価）〕を1日2回朝夕の食後に服用しますが、重症などの場合は1回2包2g〔1,000mg（力価）〕を1日2回朝夕の食後に服用します。治療を受ける疾患や年齢・体重・症状により適宜増減されます。必ず指示された服用方法に従ってください。
- 胃溶性と腸溶性の2種の顆粒の混合剤なので、かまずに飲んでください。また、牛乳、ジュースなどに溶かしたまま放置しないでください。
- 飲み忘れた場合は、気がついた時にできるだけ早く1回分を飲んでください。ただし、次の服用時間が近い場合は1回飛ばして、次の通常の服用時間に1回分を飲んでください。絶対に2回分を一度に飲んではいけません。
- 誤って多く飲んだ場合は医師または薬剤師に相談してください。
- 医師の指示なしに、自分の判断で飲むのを止めないでください。

生活上の注意

-

この薬を使ったあと気をつけていただくこと（副作用）

主な副作用として、発疹、じん麻疹、紅斑、かゆみ、発熱、リンパ腺腫脹、関節痛、黄疸、吐き気、口内炎、出血傾向、頭痛、めまいなどが報告されています。このような症状に気づいたら、担当の医師または薬剤師に相談してください。

まれに下記のような症状があらわれ、[] 内に示した副作用の初期症状である可能性があります。このような場合には、使用をやめて、すぐに医師の診察を受けてください。

- 呼吸困難、全身潮紅、浮腫[ショック、アナフィラキシー様症状]
- むくみ、頭痛、尿量減少[急性腎不全]
- 血便、腹痛、頻回の下痢[偽膜性大腸炎]
- 発熱、眼球結膜の充血、口腔粘膜などの痛みを伴った粘膜疹[皮膚粘膜眼症候群、中毒性表皮壊死症]
- 発熱、咳、呼吸困難[間質性肺炎、PIE症候群]

以上の副作用はすべてを記載したものではありません。上記以外でも気になる症状が出た場合は、医師

または薬剤師に相談してください。

保管方法その他

- 乳幼児、小児の手の届かないところで、直射日光、高温、湿気を避けて保管してください。
- 薬が残った場合、保管しないで廃棄してください。

医療担当者記入欄

年 月 日

より詳細な情報を望まれる場合は、担当の医師または薬剤師におたずねください。また、医療専門家向けの「添付文書情報」が医薬品医療機器総合機構のホームページに掲載されています。